

平成 22 年度
第 5 回
ウェブデザイン技能検定試験
1 級
ペーパー実技試験概要

注意:受検者は別に配布する本受検の注意事項を熟読して受検を行うこと。受検者は課題について、60 分で完了しなければならない。

<注 意 事 項>

1. 遅刻は、開始後 30 分以内であれば入場を認める。ただし、時間の延長は認めない。また試験終了前 10 分以内は退出できない。開始より 30 分を超え、制限時間内に作業完了した場合、「作業完了」と挙手をし、技能検定委員に意思表示を行ない試験会場より退出することができる。ただし再入場は認めない。
2. 受検者は、鉛筆、消しゴム、定規等の筆記用具については事前に用意し、利用することが出来る。また、和英、英和辞書について持込を許可する(電子辞書は持込できない)。手荷物等については、持込を許可するが、受検に関係のないものなどについては、(辞書機能などを内蔵した物品、ポケットベル、携帯電話等)受検中に利用することは出来ない。机の上に置けるものは、筆記用具・時計等とする。また携帯電話を時計の替わりとして利用してはならない。
3. 計時は、技能検定委員に説明された計時機器等を利用すること。また、受検の際には、受検終了 30 分前、受検終了 10 分前、受検終了 5 分前、受検終了 1 分前に技能検定委員からアナウンスを行なう。
4. 服装等は、受検にふさわしいものを着用すること。空調等の問題もあるため若干の寒暖の変動に対処できるように留意すること。
5. 受検中の用具の貸し借りは禁止する。
6. 他受検者の受検を妨害する行為をしないこと。
7. 受検中に不正があった場合、技能検定委員に不正を指摘された場合、受検者は作業を中止して退場すること。
8. 受検中のトイレは必ず技能検定委員に申し出ること。なお、所要時間については作業時間に含まれる。またトイレなどで座席を離れる際には、解答用紙などを裏返しにすること。
9. 制作した課題の著作権は試験主催者であるインターネットスキル認定普及協会に帰属する。
10. 受検中、いかなる場合も技能検定委員の指示にしたがうこと。

課題 1:

配布される課題情報にしたがって、Webサイト設計に関わるワイヤーフレーム・デザインモックアップ(ページのレイアウト設計を視覚的に記述したもの)を作成しなさい。

課題 2:

配布される課題情報にしたがって、Webサイト設計に関わるサイトマップを作成しなさい。

課題 3:

配布される課題情報にしたがって、Webサイト設計に関わる遷移図を作成しなさい。

課題 4:

設定仕様にしたがって、DBの設計(正規化)を行い、テーブルを表にして書きなさい。

課題 5:

配布されるWebページのキャプチャ、ソースコードなどの情報から修正すべき点を指摘しなさい。